

## 住宅地や周辺での

### 農薬散布に注意を!



住宅地や周辺での農薬散布は、農薬が飛散し、近隣住民の健康被害を引き起こす場合があります。特に、アレルギー症状のある人や化学物質に敏感な体質の人には、重大な被害を与える可能性もあります。

【農薬散布時の注意】  
 ▼農薬の使用方法及び注意事項を守る  
 ▼風の強い日は使用を避ける

除草剤も農薬です。やむを得ず散布する場合は必要最小限とし、苦情が出た場合は散布を中止するなど、飛散防止や近隣への十分な配慮を心がけましょう。

▼事前に、使用目的や散布日時、使用農薬の種類、農薬使用者の連絡先などを、近隣住民や学校、幼稚園、保育園などに知らせる  
 ▼散布作業時は、人が近づいたり、立ち入ったりしないように、表示

や区分けをする  
 \* 農薬情報については、農林水産省「農薬コーナー」  
<http://www.maff.go.jp/nouyaku/>で確認か、

県食の安全・地産地消課 生産安全係 ☎092(643)3571、北筑前普及指導センター ☎(43)8833へ問い合わせ先

農薬振興課 ☎(36)0041  
 環境課 ☎(36)1421



市では、ごみ減量対策の基礎資料とするため、家庭から出された燃やすごみのみ袋400袋の中身を分析する「組成調査」を2月に実施しました。



燃やすごみに入っていた不燃ごみなど

【4分の1は資源ごみ】  
 燃やすごみの中に、古紙類やプラスチック製容器包装など、資源化可能なものが約28%含まれていました。

【生ごみ減量を】  
 生ごみは40・7%含まれていました。生ごみの減量には、食材を買い過ぎない、余らせないこと

【水切り】したりすることも効果的です。水切りグッズは、環境課(西館2階)で無料配布しています。

市では、ごみ問題を考える住民の連合会・宗像と協働で、生ごみ堆肥化講座を開催し、生ごみの

## 生ごみ堆肥化講座

### 本講座で

## ダンボールコンポストをプレゼント

市では、平成27年度も「本講座」を受講すると、ダンボールコンポストをプレゼント。平成26年度に受講した人にもプレゼントします(平成27年度1セット限り、フォロー講座はプレゼントなし)。数に限りあり。いずれのコミセンでも受講可能です。日程などは

役所西館2階)で引き取ります

市では、平成27年度も「本講座」を受講すると、ダンボールコンポストをプレゼント。平成26年度に受講した人にもプレゼントします(平成27年度1セット限り、フォロー講座はプレゼントなし)。数に限りあり。いずれのコミセンでも受講可能です。日程などは

ダンボールコンポストとは、ダンボール箱の中に基材を入れて、微生物の力で生ごみを分解し、堆肥化するものです。1基で3〜6カ月、約50kgの生ごみが処理できます。



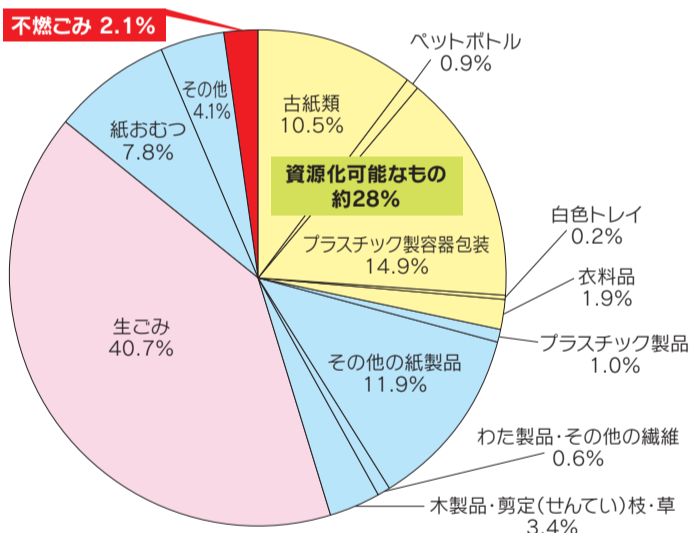
【7月の講座、相談会】\* 講座のみ各コミセンに事前申込必要。定員あり

	日程	時間	場所・申込先(月曜日は休み)
本講座	7月5日(日)	10:00~11:30	自由ヶ丘コミセン ☎(32)5594
	7月22日(水)		日の里コミセン ☎(37)1587
	7月28日(火)		吉武コミセン ☎(32)5904
フォロー講座	7月1日(水)		赤間西コミセン ☎(38)9506
	7月7日(火) 託児付き		河東コミセン ☎(35)1837
	7月15日(水)		南郷コミセン ☎(36)3465

● 託児 無料(6カ月以上)

\* 託児は、6月26日(金)までに事前申込必要。おむつ(ビニール袋、おしりふき)、着替え、ハンドタオル、お茶、ミルク(湯冷まし)を持参(持参品には全て名前を明記)

### 【組成調査結果】



減量を推進しています。水切りの最後の1絞りを励行するなど、燃やすごみの減量化に努めましょう。

ごみ袋に入れる前に、環境課 ☎(36)1421

**Light Down**

ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。

夏至 クールアース・デー  
**6.22(月)と7.7(火)**  
 午後 8 → 10 時

この日は、不要な照明、テレビなどを消して、地球温暖化について考えてみませんか。市も公共施設などの消灯に取り組み、全国一斉ライトダウンに参加します。

■問い合わせ先 環境課 ☎(36)1421